

有宵会だより

第62号
発行所
特定非営利活動法人
岳易館・有宵会
編集 広報部
松戸市新松戸1-6-4

九星と易断による

四月・五月の運勢

気学では辰四月

四月五日（清明）節入り

破ア

生氣

5	1	3
4	6	8
9	2	7

天道

気学では巳五月

五月五日（立夏）節入り

天道 破

4	9	2
3	5	7
8	1	6

生氣



一 白水星の人の運勢

四月筮一 地水師の九二

五月筮一 火雷噬嗑の六五

四月は信念を貫きまな

がら和を図る。公私に責

任が生じるので慎重判断、

金銭支出に目配り忘れず

ビジネスや就労に手応え

有り。気位を押し柔和な

顔で接する。疲労感、視

力と歯の手当、心臓診査。

五月は無事の道を選ぶ

人のため苦勞あれど怒ら

ずに。何事も耐えれば治

まる。中旬は舌禍さけて

安心。買ひ物は待ち姿勢

で消費減少。冷えと風邪

足腰、排便、寝不足対処。

二 黒土星の人の運勢

四月筮一 巽為風の六四

五月筮一 乾为天の初九

四月は過去のこだわり

捨て解決、家庭と家族愛

を大切に心がける。仕事

は頼られて腕を奮う、女

性は実力発揮のとき。交

際と趣味は出費。親戚や

知人に門開く。足腰、脚

返り、気疲れ、怪我注意。

五月は忙しく振る舞う、

静かな活気出て実益を目

指す。業務や技術に興味

深く伸展す。家庭は下旬

に楽しむ愛は優しい言葉

と贈り物。胃弱、過食、

三 碧木星の人の運勢

四月筮一 火山旅の六一

五月筮一 風山漸の六一

四月は運気の回復で厄

介事を処理、気の合う二

人は外出多し。日々気楽

に過ごす考えが吉。金運

は堅実に上積み、家庭や

職場は小さな会話で結び

付く、人情味あり。食事

面、腹痛、気管、熱含む。

五月の鯉織の勢いに希

望湧く。目標二件あり着

実に進める。公的な書類

四 緑木星の人の運勢

四月筮一 水沢節の初九

五月筮一 水山蹇の六四

四月は意気盛んだが抑

え気味、職場は一人より

二人で、その道の達人に

敬意を払う。親子や夫婦

仲良く団欒日、金策中折

れ投資の再確認、対人面

は良識判断で。疲労と肝

胆、副作用、体重減注意。

五月の停滞運、調子に

乗らず時機を待つ。人の

甘言に怖い裏あり。生活

五 黄土星の人の運勢

四月筮一 水雷屯の初九

五月筮一 地天泰の九三

四月は多忙、親しき仲

の礼儀は相手のプライド

尊重。人の世話など苦勞

あるが祝儀も伴う。仕事

や収入は意外に伸びがな

く我慢、情報は玉石混淆

で面白さ。娯楽で息抜き、

風邪、下痢、腎泌の用心。

五月の初夏を爽やかに

気力の充実、目標に対し

六 白金星の人の運勢

四月筮一 水沢節の上六

五月筮一 離為火の上九

四月は慎重に行動する

のが賢明、軽い口車に乗

らず待つ。仕事は信頼関

係で結ばれる。悩み事は

口に出さず知恵で解く。

腐れ縁を遠去けてわが家

に安らぎを。過食、のど

せき、胃弱、転倒に注意。

五月の運気は盛り上がり

る。好運は小出しに生か

七 赤金星の人の運勢

四月筮一 地水師の上六

五月筮一 水天需の六四

四月は我を張らず聞く

は打たれるので低姿勢で

臨む。モメ事の種は些細

な問題から起きる。仕事

交渉で変更し腹立てず、

乗物の事故や他の不祥事

に要注意。過勞、血流、

発熱、精神、不養生など。

五月は最近になく平穩

自由を味わう。仕事の協

五月筮一 地山謙の上六

四月は順調運、周囲か

ら注目され人情の機微を

知る。予期せぬ出費あり

知人からの好意や支援は

吉、職場は新たな方針に

取組む。その他の問題は

大体スムーズ。歯列、動

悸、咳、慢性症状に対処。

五月は目標達成に向け

ひと踏ん張り。才能を生

かし研鑽に励む。マンネ

リ状況を改める。家庭の

ぬくもりが活力源で手料

理満足、財運診断を。筋

骨関節、皮膚花粉症用心。

九 紫火星の人の運勢

四月筮一 沢天夬の九二

五月筮一 水地比の初六

四月は我を張らず聞く

耳持てば有益、体調は気

分転換を図り鋭気を養う

本業に励めば一段と信用

が高まる。婚葬祭や親戚

付き合いの気遣いと出費

が続く。忘れ物油断せず

節々、腫物、鼻炎の用心。

五月の希望は大きく実

る兆し、社交上手に人に

接する。家庭内に愛情の

絆が深まる喜び。内緒

金の小遣が出たり娯楽費

の出金あり、惜しみない

毎日の努力で勝つ。気疲

れ、風邪、足腰、血圧等。

一月有宵会報告

八川 林加

一月二十五日(土)勤労福祉会館ブルミエにてNPO法人岳易館・有宵会定期総会が開催されました。プログラムは、第一部「今年の日本はどうなるか」、第二部「個人の年筮・月筮について」福田有宵先生によるご講演です。



第一部 「今年の日本は どうなるか」

福田有宵先生 午年について

本年は甲午年です。十二支は一般によく馴染んでおり、年賀状には必ず十二支がついてきます。そしてまた、それぞれの暦にも本年の午年について記載されています。午年にちなみ、「馬」という諺がどれ位あるかをみて

みますと、「生き馬の目を抜く」、「天高く馬肥ゆる秋」

などがあります。また、「癖ある馬に能あり」という言葉があります。馬は、癖があつたり、痩せたりしている方が能力ありと言われています。これらの要素を人に例えて考えますと味わいがあります。「荒馬に添う(馬には乗つてみよ・人には添つてみよ)」という言葉があります。人には縁葉があります。人には縁葉があります。「添つてみる」とは、つきあつてみるという事です。そうすると色々な事が分かってきます。「鳩車竹馬の友」は、竹と馬で長いおつき合いを意味します。また、乗りかかった縁で断りきれない状態を例える言葉として、「乗りかかった馬」と言う言い方をします。これはどの十二支にもいえませんが、一緒についていこうという事です。その他、馬と鹿と書いて「馬鹿」と言う言葉があります。中国の古い時代、ある国の権力ある大臣が国王の前に鹿を連れて来ます。大臣は国王に対して、これは何であるかを問います。すると国王は

当然、鹿であると答える訳ですが、周りにいた民衆達は大臣の顔色を伺つてその意図を察し「馬である」と答えるのです。国王と同じように鹿と答えた民衆たちは、その後、大臣に首を切られてしまいます。このような事は現代の一般でもよくある事で、家の中で多いのです。長年連れ添つてきま

すと夫婦連れと言います。鹿を馬と言つてみたり、馬を鹿と言つたりする。馬は死ぬまで噛む(しまいまで噛む)という言葉もありました。悪い癖は一生治らないという皮肉や批判をする際に使う言葉です。皆さんも多く経験されているのではないでしょつか。 馬相について 馬にも馬相があります。かつて雑誌の取材で十頭位の馬相を鑑定した事があります。馬も目の具合、光がそれぞれ違っています。当然顔つきや、たてがみの具合も違っています。まず、目の光具合をみます。次に馬の頤を見ます。頤は粘り度合いを

示します。人の場合でも頤は粘りの度合いを示します。どの位の粘りがあるかは頤の具合で判断ができます。



国運・景気・株式・米作・漁業予想(平成二十六年 『神社本暦』より 福田有宵先生執筆) 平成二十五年三月鑑定 【国運について】 本卦：兌為沢 之卦：雷山小過

平成二十六年の国運は、本卦・兌為沢を得て、之卦は雷山小過です。日本を司る中枢は国会であり、行政や経済に関して国民の負担に応えますが、現在の社会情勢は複雑な様相を見せ、明確な答案が出ない事も多いでしょう。現在の政権から日本をどうさばいてゆけるか、また、尖閣諸島の問題はどうかです。尖閣諸島問題は多少のトラブルは見受けられるものの、小競り合いが進む時期ではありません。日本も中国も、小競り

り合いは避ける方向です。 【景気について】 本卦：風雷益 之卦：風水換

風雷益は、景気がよくなります。この一年は伸びていく、また伸ばしていくかなくては日本が困るとみえます。とはいえ、之卦の風水換に変化をします。芽を潰されるようになります。風水換は、散るといふ意味があります。勢いの中に陰りが表れてきます。 【株式相場について】 本卦：天風姤 之卦：天火同人

天風姤の場合は、安定度がなく波乱ありです。本卦の天風姤は昨年三月に筮をしたものです。 【日本はどうなるか】 本卦：雷風恒 六五 之卦：沢風大過 雷風恒 六五(爻辞) その徳を恒にす。貞。婦人は吉。夫子は凶。 本年度に入り、視点の角度を変え調べた結果もお話し致します。昨年の様子を振り返りますと荒れた姿があります。最近ではノロウイルスの問題があります。これだけ方々から発生するのはどうい

うわけでしょうか。ある所に集中するならともかく、全国各地でノロウイルスがブームになってしまっています。また、群馬県では、食品包装紙の中に農薬が入られた問題など、ここに来てパタバタと浮上しています。昨年の年回りから変わってきています。一年という一つの年回りの中で一つの現象を起こしているのです。これらの現象は、昨年の十一月頃から表れてきています。気学盤が上手に読めるようになり、いつ頃からどの様な問題が表れるかを予測出来るようになります。

恒とは、常なりです。恒心、恒産という言葉があります。恒は、変わらない事、常であるという意味です。しかし、世の中はある一定のルールの中で必ず変わってきます。変わらぬものはありません。これは人の世も同じです。よく、「年々歳々人同じからず」と言いますが、顔つきだけでなく心まで変わってきます。それが自然なのです。変わらない中にも変えてゆくという事が世の常です。

しかし、日本がどうなるだろうかと力んでみて、も雷風恒では、変わらなほつとしますので、少し活の方は、教育の方面や文化方面に手を尽くしていく方向です。また、外交では、際どい橋を渡る事がありますが、まずまず上手くやるだろうという見通しです。中国や朝鮮半島の問題に關しても小競り合いの摩擦は遠吠えの状態であり、お互い怒鳴り合っているだけと見ればよいでしょう。

ます。国会では、仲良くする、つまり妥協点を見出す方向となるため、摩擦は起きません。国民生活の方面に手を尽くしていく方向です。また、外交では、際どい橋を渡る事がありますが、まずまず上手くやるだろうという見通しです。中国や朝鮮半島の問題に關しても小競り合いの摩擦は遠吠えの状態であり、お互い怒鳴り合っているだけと見ればよいでしょう。



平成二十六年 政治 について

【日本の政治について】

本卦：兌為沢 九五
之卦：雷沢帰妹
兌為沢 九五（爻辞）剥に孚す。あやうきあり（有厲）。陰邪な者が陽正を削り落とす 世相と為善者あり。注意すべし。「日本はどうなるか」で本卦・雷風恒の問題、「家庭」「修身」の意味合いから、政界は国民の

方に目を転じてくると見ます。少子化や老後の問題をどのようにしたらよいかに目を向けてきます。之卦の沢風大過は、棟隆しの意味から住まい・生活を表します生活の厳しさを日本がどのように捉えてゆくかが課題になります。では、日本の政治はどうかをみますと、兌為沢の九五です。兌為沢は、左団扇の状態です。現在、自民党は勢力が十分にあります。そのため、国の為にあれこれといった策を余り持っていない。ゆっくりと頭を撫でながら行くという状態です。兌為沢は口が二つある状態です。しゃべって話をつけようという状態です。例えば、日本が平和で困る事がないといった時代。高度成長時代が兌為沢にあたります。当時は、汗水たらし働いた後、ゆっくり気を休めるという状態でした。しかし、現代は違います。楽をしてはいけないう風潮はあるものの、生ぬるい状態です。安倍総理は国を変えようとする実行力がありますね。その評価は分かれる所ですが、テ

コ入れをした事実は間違いないです。デフレの約十五年から二十年の時代を脱却させました。この点は評価すべきと思います。しかし、その後では、雷風恒と兌為沢の卦で表せるように、なるほどといった政策は表に出ておりません。

【自民党について】

本卦：風地觀 六三
之卦：風山漸
風地觀 六三（爻辞）わが生を觀て進退す 未だ道を失わざるなり。温故知新 是非を明らかにする。今、民主党や野党はすっかり落ちついてしましました。三年前のブームは何処へ行ったかという状態です。これは、貴重な時代を経たといえます。将来、現代史の観点から歴史を辿った時、どのように批判するでしょうか。まだ学者も十分な答えを出していません。自民党の風地觀には、大御所という意味があります。受けて立つ、という立場が風地觀です。上から国民を見ながら、こうしますよと言う立場です。ただ、三爻ですと、まだ大義名分はありません。け

れども安定度が高いので立場は変わらないのです。

【野党について】

本卦：沢山咸 九四
之卦：水山蹇
沢山咸 九四（爻辞）貞吉。悔い亡ぶ。憧々往来。九四は正しくない。心勞・擾乱騒ぎ乱れる。野党は、野党連合を組むかについては、沢山咸の九四で組む事にはなりません。

【安倍政権はどうか】

本卦：雷風恒 九四
之卦：地風升
雷風恒 九四（爻辞）田（カリ）に禽（キン）なし いくんぞ禽を得るや 不中不正。鳥のいない所で狩りをする。安倍政権は、国運と同じ雷風恒です。安倍政権が九四の所であり、国運は六五を示しています。ゆえに、政権をある程度思う様に進める事ができています。爻辞には、田に禽（鳥）なしとあります。政権がうまくやろうとして立ち向かって行きますが、その先には鳥がいけないというのです。戦国時代では狩りが盛んに行われていました。当時は、武士が武術を伸ばすだけでなく、かつては

領土・領民を調べる為に行っていました。日本の風土と中国の風土では大変な違いがあります。領土・領民を調べる事は非常に重要な国家事業であつたわけです。しかし、九四の所では実がないわけですから、今年は政策等色々な意気込みが表に出てきません。まんねりの様子が出てきます。

【日本の外交について】

本卦：風雷益 六四
之卦：天雷无妄
風雷益 六四（爻辞）中行公に告げて従う。国を遷すをなすに用いるによし。国益。今の中国は、内憂外患の状態です。そのため、まだまだ日本が嫌がる事を続けてきます。では、何時になつたらその決着がつくか、という点は、一、二年で済む様な事ではありません。現在、五年位先の状態を調べています。が、あまり変わらないとみています。風雷益では、国益という標語があります。アメリカでは、「国益があればすぐに手を貸す」などと言っています。日本では政治家が国益と言葉を口にする事はありません。八方の外交

すなわち日和見的になると言う場合はあまり真をださない。一つの答えを出してしまふと柔軟に変える事ができなくなります。風雷益の四爻には、国を遷す事にはよろしいとあります。外交方面ではピリツとしたものを得られるので、貿易の輸出入についてどの様にテコ入れするかが鍵になります。

【対中国について】

本卦：沢雷随 上六
之卦：地沢臨

沢雷随 上六（爻辞）これ拘係す。従いてこれにつなぐ。上窮まる。頑迷にこだわる。反動、騒動あり。外患のごとし。尖端臨みも敦し吉。志内にあり。

中国は、十年ほど前から貧富の格差が出ています。沢雷随の上六では、社会主義体制を取っている側に国民が従わなくてはならない状態です。国のトップは、体制を変えない施策を講じている状態です。内卦「震」の動くという象意から、小さい暴発は出るものの、国側が上手に頭を押さえるでしょう。

【対韓国について】

本卦：雷天大壮 九四
之卦：地天泰

雷天大壮 九四（爻辞）貞吉。悔亡。藩ひらけてくるし。剛柔よろしきを得る。過激さが続く。

韓国は勢いがあります。昨年から日本への非難も続いており、過去の歴史について謝罪を求めている状況です。日本側もコメントを出す等の対応をしていますが、妥協する姿勢はないので情勢は変わらない状況と見ます。

【対米国について】

本卦：沢火革 九四
之卦：水火既成

沢火革 九四（爻辞）悔亡。孚あり命を改む。吉。

革言あり。改革の兆して相互に改める。

【対北朝鮮について】

本卦：雷山小過 初六
之卦：雷火豊

雷山小過 初六（爻辞）飛鳥以て凶。いかんとすべからざる。大望を起こして失敗。翼が弱る。

本年も対北朝鮮との関係は友好関係にはなりませんが、お互い背を向けている状況であり、関係改善の糸口はない状況です。拉致問題についても手の

打ちようがない状況です。

【対ロシアについて】

本卦：水山蹇 六四
之卦：沢山咸

水山蹇 六四（爻辞）往けば蹇み、来たれば連なる。困難打開。主に遇う。咎なし。和解あり。

【日本の経済について】

（平成二十六年度）
本卦：天火同人 上九
之卦：沢火革

天火同人 上六（爻辞）同人郊において。悔いなし。志未だ得ざるなり。共同体としてTPPなど孤立。

【日本の景気について】

本卦：水山蹇 六一
之卦：水風井

水山蹇 六一（爻辞）王臣蹇々。躬の故にあらず。国の為にする。

経済は暫く動きがなく現状横ばいの見通し。

【株式の動向について】

本卦：天沢履 上九
之卦：兌為沢

天沢履 上九（爻辞）履むことをみて祥を考う。それ施れば元吉。

株式は現状と同じように歩む。相場は、年の前半は安く、夏以降から後半高め。

【消費税の動向】

【物価の動向について】

本卦：地火明夷 初九
之卦：地山謙

地火明夷 初九（爻辞）明夷飛ぶにその翼を垂る。君子行くに三日食らわす。不義の禄を食らわす。苦勞多し。

消費税率をとつてもプラスにならない動きを示します。

【物価の動向について】

本卦：水地比 六四
之卦：沢地萃

水地比 六四（爻辞）外之に比す。貞吉。以上に従うなり。

物価は上げ気配でやや高い。公共料金が上げればその他も上がります。嗜好品、売れる物に物価高傾向で生活品、生鮮品の物価は抑えめに調整。

【経済動向のまとめ】

本年は、四緑中宮年のため、景気は上昇傾向でよくなる方向です。年盤の縦軸は八白・四緑・九紫で、横軸は二黒・四緑・六白です。年盤をコマに例えると縦軸が求心力を表し、横軸は拡張を示します。昨年（平成二十五年）は、五黄中宮の癸巳年でしたので、対沖の六白に歳破が付きましました。金融機関の不祥事があり

ました。また、二・五・八と呼ぶラインがありますが、このラインは生活の問題があり、食品・生活条件に変化ありとなります。この問題は現在まで続くことになります。本年は行政を意味する九紫は坎宮で歳破付きとなりますので、行政・国の不祥事注意。組織変更をしなくてはならないが出不来ない状態です。

また、巽宮に三碧・暗剣殺の象意から、鉄道や車等の乗り物関係では、事故が多発します。特に車ではスピードに関係する高速道路、幹線道路では注意を要します。その他三碧、四緑の象意は通信機器を意味。新型の携帯・スマホなどが出て来ます。



平成二十六年 自然

【日本列島 平成二十六年の地震について】

六年の地震について

本卦：火地晋 六一
之卦：水火未濟

火地晋 六一（爻辞）晋如。愁如。貞吉。介福を王母に受く。

平均 強震から中震ありだが、被害なし。自然現象については、地震の動向を、三碧・五黄・八白で見ます。本年は三碧が地上に出ており、火山帯や地下プレートの象意となる九紫が坎宮に来てい

ますので、気学上で判断する際は、三碧がどの宮に動いているか、年月盤が揃う時、また関東大震災が起こった五黄中宮年を要注意としてチェックします。本年も地震の要素を心配するところですが、易学の判断では、震度6以上の心配はなしと見えています。個人的な見解ではありますがご紹介しておきます。

方位学の観点で判断した場合、東京を起点とした場合、東南（房総沖・東海沖）と西北、北方位の地域で地震注意と判断します。なお、東南海・南海トラフ地震の可能性はないと見えています。

【日本列島 五年間の地震予測】

本卦：水地比 上六

之卦：風地觀
水地比 上六（爻辞）こ
れに比す。首なし。凶。
終わるところなし。

五年先（平成三十年 二
〇一八年）に北から東北
方位（東京基点）で要注
意の地震あり。

【東京直下型地震につ
いて】

本卦：水地比 九五
之卦：坤為地

水地比は安心無事の卦。
今年、来年の心配はなく、
また近年においても発生
の可能性なし。五年後に
再検討。

【東海沖地震について】

本卦：天水訟 六三
之卦：天風姤

大型地震の心配なし。水
の動きはあるが、地震の
勢いまではない。

【南・東南トラフ地震
について】

本卦：地風升 六四
之卦：雷風恒

海底型の弱震はあるが、
心配なし。

【北海道地方の地震に
ついて】

本卦：地沢臨 九二
之卦：地雷復

北海道は動きありです。
春夏に中型規模の地震あ
りとみえています。

【東北地方の地震につ
いて】

【東
東地方の地震につ
いて】

本卦：艮為山 六一
之卦：山風蠱

地震プレートに変化ある
も大きな動きなし。三陸
沖 福島寄りに連鎖反応
型の中型規模地震が多く
あるが無難。

【関東地方の地震につ
いて】

本卦：天風姤 初六
之卦：乾为天

予想外。予期せぬ時にあ
り 房総沖など東南方位
に発源。茨城沖は少ない。
春（三月～五月）注意。
消長卦で示されるように、
段々と起きて来るので回
数多し。

【中部地方の地震につ
いて】

本卦：地天泰 初九
之卦：地風升

北陸から東海沖までを見
ると泰卦は静まりのある
様子でプレートも落ち着
いていると見ます。

【関西地方の地震につ
いて】

本卦：沢雷隨 九五
之卦：震為雷

随は単体では動かない状
態です。直接的な震源の
地震ではなく、他の地域
が震源の地震に波及する
形とみえます。

【山陰山陽地方の地震
について】

【四
国地方の地震につ
いて】

本卦：地風升 九二
之卦：地山謙

地震の回数は少ない。小
さめの地震があるものの
地上には現れないとみま
す。

【九州地方の地震につ
いて】

本卦：天沢履 九二
之卦：天雷无妄

履卦は過去を示す意味が
あるところから、未来に
予測される地震の心配な
いでしよう。

【九州地方の地震につ
いて】

本卦：火雷噬嗑 初九
之卦：火地晋

噬嗑の卦は、弱震から中
震程度の地震ありとみま
す。春、夏に震度4から
5程度の地震に注意。た
だ、大きな被害はないで
しょう。

【沖縄地方の地震につ
いて】

本卦：水火既成 上六
之卦：風火家人

既成の卦は、すでに整う
意味があります。よって、
地震の被害は心配ないと
見ます。

【津波発生について】

本卦：沢天夬 九五
之卦：雷天大壮

沢天夬 九五（爻辞）竟

陸夫々。中行无なし。
決壊の象。地震の影響が
あり、秋季に生じやすい。

【気温について】

本卦：水火未濟 九四
之卦：山水蒙

火水未濟 九四（爻辞）
貞吉。悔亡。動いて用つ
て鬼をつつ。
冬寒く、夏の炎暑の厳し
さあり。

【台風について】

本卦：地水師 六四
之卦：雷水解

地水師 六四（爻辞）師
左次。咎なし。
早期に大型台風あり。後
期に小型が数種類発生。
九月は水難注意。

【梅雨時期について】

本卦：水山蹇 九五
之卦：地山謙

蹇で停滞。前線止まり大
雨あり。警戒を要するで
しょう。

【土砂崩れについて】

本卦：乾为天 九五
之卦：火天大有

高台部分に連続的となる。
主たる場所起こるので
要注意。ビル工事中の事
故、人為的なケースで被
害を伴う。

【噴火山について】

本卦：風沢中孚 九二
之卦：風雷益

前年から活動中の火山が

勢いよく噴煙を上げるで
しょう。

【海難事故について】

本卦：水雷屯 上六
之卦：風雷益

水雷屯 上六（爻辞）馬
に乗りて班如。泣血漣如。
海中に船体が沈下してい
る象なので用心。

【大気汚染について】

本卦：雷地豫 九四
之卦：坤為地

中国の大気汚染が話題を
呼ぶ。東方位を示してい
る。地上を走る状態です。
放射能の問題が改めて表
面化するでしょう。

【年筮占例】

本命：二黒
月命：六白
年筮：坤為地 六四
（之卦：雷地予）

本命は、本命二黒と月命
六白が対沖し、バランス
を崩す。やる気があつて
も答えが乱れる傾向あり。
本命二黒は震宮に同会し
ているものの、年筮は坤
為地で安定優先を示す。
家庭や住まいを中心に考
えること。六四の位置が
動く位置とみて半年位は
準備をして待つ。

【月筮占例一】

本命：二黒
月命：一白

（三月筮）天沢履 九五
履卦は、今までの仕事、
人脈、能力を生かす意味
から、三月に見通しがつ
いてくる。

【月筮占例二】

本命：二黒
月命：一白

（二月筮）地山謙 九三
謙卦は、自分の能力、様
子をわきまえる事ができ
ますので安定しています。
身体では、内卦の艮の象
意から、門や玄関の出入
りの際に足元注意。また、
爻の九三より、腰痛あり
とみえます。お風呂に入り
のんびり過ごすこと。ま
た、月の半ばに人からの
頼まれごとあり。断らず
に受けること。

蒙卦は、はっきりしない、
学びという意味あり。専
門家の意見を聞く必要あ
り。

【月筮占例一】

（三月筮）天沢履 九五
履卦は、今までの仕事、
人脈、能力を生かす意味
から、三月に見通しがつ
いてくる。

【月筮占例二】

本命：二黒
月命：一白

（二月筮）地山謙 九三
謙卦は、自分の能力、様
子をわきまえる事ができ
ますので安定しています。
身体では、内卦の艮の象
意から、門や玄関の出入
りの際に足元注意。また、
爻の九三より、腰痛あり
とみえます。お風呂に入り
のんびり過ごすこと。ま
た、月の半ばに人からの
頼まれごとあり。断らず
に受けること。

【月筮占例二】

本命：二黒
月命：一白

（三月筮）沢地萃 六一
萃卦から、地元の集まり
あり。責任者を支える立
場になる。体調面は、食
欲が出る。膝を痛めない
様気を付ける。いつも座つ
ている椅子の位置が高い
ので調節する事により、
腰と膝を守る。また、水
分補給をすること。

【月筮占例二】

本命：二黒
月命：一白

（二月筮）山水蒙 六五

【月筮占例二】

本命：二黒
月命：一白

（二月筮）山水蒙 六五

月命：九紫
 (二月筮) 雷沢帰妹 九二

気学盤では本命に月破が付きます。帰妹の卦は、先手を取れず、後手に回るので自分のペースがとれない。一月中に手を打つものを確認しておくこと。また、約束の予定に変更あり。書類面のミスに注意。

(三月筮) 兌為沢 九二
 月命九紫に暗剣と月破が付く事から、落ち着かない様子あり。兌為沢の九二は、言い出したくても言えない事があるが、安心できるという卦。話せばわかる。足腰は疲れる傾向。

本日は、福田先生より、「日本はどうなるか」の壮大なテーマでご講演を頂きました。四時間にわたる長時間のご講演、本当にありがとうございます。学ぶ者の一人として厚く御礼申し上げます。



占例その1「迷い」
 平成26年2月15日 松戸市見本市にて

岩崎 紀子

昨年春に就職した23歳の男の子。
 安定した企業に正社員として就職でき、仕事はうまくいっている。
 けれど、「自分の生き方はこれでいいのだろうか?」と思うんです、と話し始めました。

私の顔をまっすぐに見て話をすると、とてもしっかりとした青年です。
 彼は趣味で続けている音楽活動を本格的にやりたいのだけれど、そのためには仕事を辞めて活動する必要があるのでは、どうしたら良いかとの相談です。

本命1白、月命7赤、艮宮傾斜の彼は、26年は本命が坤宮同会、被同会は9紫で歳破付き。
 私は、日々の生活を地道に営んでいく年なので、一時の情熱で仕事を辞めてはいけないと話しました。

彼は、ちょっと曇った表情で、最近家族がバラバラになってしまったこと、今は父親と2人暮らしで

家事は自分がやらなければならぬことを話してくれました。

私は(そんなこともあつてなのかな...)と思い、易に聞いてみることにしました。

占的は「音楽活動を本格的にはじめてよいか?」で、天山遯九四がでました。「逃れる」意から避けたいほうが良い。

また私は、卦の形を見ていて何となく、「一山越える」といいますか、内卦の山(艮)を越えた位置にある四爻の時期(秋頃)に何か変化があるのではないかと、会社を辞めてまで音楽活動をしてはいけないけれど、秋頃に何か変化があるのではと伝えました。

「何かって何ですか?」
 と真剣な顔で聞く彼に、私は(艮は家族のことだろう)と思い、「秋頃に家族に何らかの変化があつて、今よりも動けるようになる(音楽活動ができるようになる)と思うのだけれど」と答えました。

天山遯九四の之卦が風漸山なので、物事が良い方向に動き出すと思つたのです。

彼は意外そつな表情で「じゃあ秋を楽しみにしてますね」と言つて席を立つてゆきました。

とても好青年だった彼に対し、私は自分の鑑定がこれで良かったのか、また音楽活動の今後の展望をお話することができた良かったのにと残念に思つたのです。



占例その2「お母さんの心配」

平成25年9月22日 三鷹国際フェスティバルにて

33歳の娘さんを持つお母さん。

娘さんに結婚して幸せになつて欲しいが、本人にその気がなくて困つていました。

お見合い話を勧めると怒るので、どのように話をしてほしいでしょうか、と相談にいられました。

お母さんによると、娘さんは仕事を真面目にしており朗読が趣味だそうです、社交的なほうでは

なく、休日は家にいることが多いとお話です。

娘さんは、昭和54年11月節入日生まれて出生時間は聞きませんでした。が、節入日生まれの方は双方の星の性格の要素を合わせ持つ、と以前福田先生に教えていただきました。

10月節生まれですと、本命3碧、月命6白、坤宮傾斜。

11月節生まれですと、本命3碧、月命5黄、震宮傾斜。

本命3碧の娘さんは、25年は本命が震宮同会。26年は本命が異宮同会で暗剣殺付き、被同会は2黒。

私は、これから気持ちの外に向いてくる年回りなので、結婚の意識も出てくるのではないかと伝えました。

お母さんは、娘さんの友人が最近結婚をしたので、(そういう気持ち)になつてほしいですねと話されました。

また、この時は気づかなかったのですが、11月生まれは月命盤の巽宮に月破が付くので、恋愛で以前嫌なことがあったのかも知れず、後でその点を聞くべきだつたと思いま

した。
 次に私は、「娘さんにもどのように話をしたらよいか」で易を立ててみました。

地雷復初九がでました。答えを早く求めず徐々に話をします。また、繰り返し話をします。

一陽爻があるので結婚の気持ちがあり、徐々に気持ちをお育てしていくのが良いのではないかと伝えました。

お母さんは今ひとつピンと来ないような表情をされましたが、丁寧にお礼を言つて帰つていかれました。

私のような年若な者に、とても真剣に娘さんの相談をされたお母さんに対し、私は申し訳ない気持ちともしっかりとした話の仕方(話す時期、話の切り口、誰か別の人から話してもらおうのが良いのかなど)まで卦を読めなければならぬ、と思ひました。



〈占例〉進学受験

伊藤 璃香

一月某日、相談者からのFAXが届きました。新年を迎え何かと忙しい私の日常を知ってか、遠慮がちの文章が続きます。

内容は、小学六年生になるご長男の中高一貫校受験可否についての相談でした。

A校 一月十日(金)

本卦 山火賁の六一之卦 山天大畜

賁卦には実体を飾るという意があるので、本人の実力以上のレベルを望んでいるのではないかと一瞬感じました。内外卦の組み合わせを観ると、内卦の離は学問であつて知識や教育を表し、外卦艮の学校は内卦の離に向け門を開いています。

艮山の下に離火が燃えて、山に照るように美しさが映るのは、本質を持たずに外面を飾り実質に欠けると考えて不合格と見做したのですが、さて六二には目上の引立てがあり、五爻の学校は受け入れるので合格の可能性があります。

内外離の主爻であるの見込みありと断じたのですが、その通り結果は

合格でした。

B校 二月十一日(土)

得卦は坎為水の初六

坎為水は四難卦の一で、

何の問題においても困難の意があり、進退に窮するので時機を待つのが良いと云われます。この卦は男子本懐の卦であり、耐えることが求められるので不合格と回答。爻辞に習坎穴に入るので日頃

の実力が発揮できないため不調、と観ました。入試の問題対策が不十分であつたことでしょう。

C校 二月二日(日)

本卦 艮為山の九三之卦 山地剝

九三の爻辞は、その限に止まりませぬ。外卦艮の学校を目指すところ、その前にある内卦の艮山に止められ、目的を達成できませぬ。

大変レベルが高いか、有名大学付属校としての特徴がありと見做して、不合格としました。

D校 二月三日(月)

得卦は火天大有の六五

吉卦ですので見込みあり。離の学問が天上にあるのは、太陽が輝いているため好成绩が得られるでしょう。本領の発揮が期待されます。合格でし

た。

E校 二月四日(火)

得卦は風水渙の六四

私立校系は入試日程を詰めているので、連日のテストとなり、心身ともに厳しい対決。

渙の六四は其の群を漁す。元吉。爻辞の意に憂悶があれば消散することになりますので、結果は旨くいくのではと占考。

しかし漁は水を散らすことともあるので、不安定な一面をも持ちます。結局合否半々の判定をしまし

たが、入試問題の採点に際しいものが感じられた次第です。結果は不合格でした。

さて総括してみますと、本人の志望校一番はE校であつたこと。高位の学校であり実力及ばずでしたが、担任の先生が内々で受験校に問い合わせたところ、繰り上げ待ちの五番にいたることがわかりました。本人・両親とも

繰り上げのチャンスを持つべきかに迷い、再度の問い合わせがありました。ここで改めて筮するより、得卦の風水渙の六四を再考し、繰り上げは六四の四人目までか、内

卦六二が坎の主爻で伏している風地観で二人ではないかとの懸念から、可能性は少ないものと判断し、その旨を伝えました。

すでにD校への入学手続きを済ませてあるので、安心ではあります。E校の繰り上げ順位待ちの日数がかかるので、無理と諦めました。補欠での入学より、正式に合格した学校を選んだこと、わ

が子の受験の時と比べて世の中の事情が大きく変わっているのではありません。

子供本人に課せられた試験と親への負担は大変重いものだ実感させられた実占でした。こうして

幼児期から難関を乗り越えて行かざるを得ない社会は、この先どう進化していくのでしょうか。期待もありませぬが、不安が交るかも知れませぬ。

子供たちの努力が実を結ぶことを願わずにはいられません。



『ら・館まつり』

での鑑定

武田 悠李

三月九日(日曜日)江東区総合区民センターで

の「ら・館まつり」が開催されました。昨年から二度目の参加ですが私

ちの鑑定はフル回転で、お待ちの方のお話を伺いながら時間経過もアツという間・・・「ら・館まつり」は喜多方の物産店

や綿あめ・風船プレゼントなど子供向けのものや地域の方が楽しめるような催し物で賑わっていました。

そんな中、占いには案外年配の方が多いという感じがしました。健康の事や病気のこと運氣の占的が多く、『別に悩みはないんですけどね』という方も少しお話しすると

本当はどうしたら良いのか誰にも相談できない・・・と、本当の気持ちを聞いて欲しい、話したいのだということが分かります。

限られた時間の中であるべく丁寧にと心がけました。

お一人の方は七十代ですが、福島から二年半前に来られ又、二年後には復興住宅に入ることが決

まつたという事。占いというよりやはり知り合いのないうちで一人暮らし、毅然としていても本音で話すことが難しい環境のようです。

又、ある方は小四から不登校になった現在中二の娘さんの母親ですが、『私のやり方間違っていますよ』と聞かれこのときは断易で卦を出しました。

卯月己卯日(申酉空亡)雷山小過、沢山咸となりました。とても強い母親の管理下に娘さんがいて

全て指示し自分の思い通りに育てようとしていませんか?と申しました。はからずも『間違っていますよ』という自信満々との問いかけでしたが、『ご自分は正しく立派にやっておられます

のはよく分かりますが娘さんは萎縮してしまいませんか?とお話しすると『そうなんです。誰にでもちよつときつい言い方になつてしまっています。』

『じゃ一緒に菓子も作ったり美味しい物を食べて楽しめるようにさせていただきますね。』と帰られました。

た。

今回母と子、七十代、八十代でも息子や娘の事が心配（子は四〜五十代なのに！）という人が三人もいたことがとても印象強く驚きました。

特にイベントの鑑定会では話を聞いて欲しいという方が多いのかなと感じました。

「芝大神宮 初詣」

伊東直子

「こまいぬさん」「あ」「こまいぬさん」「ん」「

これは、叔母（昭和九年生れ）が小学一年の時の国語（教科書）の最初の文。

ちなみに母（昭和五年生れ）は「さいた さいた さくらが さいた」だそうです。

芝大神宮の狛犬さんを見て、ふっと思い出しました。

二月二十日（木）晴れ 仕事で参加できないはずが、今年の天候不順のおかげで、思いがけなく縁を戴く事になりました。

去年、友人がこちらで挙式したこと。夫が団体で訪れた時、親切に案内していただき、感激して帰ってきたことを聞き、とにかく行ってみたい、

自分で体験したいと思いついていました。

それくらい私にとって、すてきなご縁でした。鳥居をくぐり階段を上ると、左手に一角獣、右手に獅子が 愛嬌たっぷりでお出迎えしてくれました。

天照大御神、豊受大神をお祀りしている大神宮の柔らかく、温かい気の中で、正式参拝が行なわれました。

その後、とつてもお元氣な宮司さんのお話が続きます。

芝大神宮の名物としての生姜湯、千木筥（ちぎばこ）、だらだら祭など盛りだくさん。

その中でも「め組の喧嘩」は、江戸の粋な心が今でも歌舞伎を通じて伝えられているそうです。



今回の初詣で、大神宮の深い歴史、人間味あふれる宮司さん、篤い信仰の氏子の方々との団結力、そのパワーを思いっきり受け取ることができまし

た。感動と元気をいただきました。ありがとうございます。ごさいました。

「だらだら祭」の描写が解りやすいので、以下引用します。

飯倉神明宮 芝神明（当社の祭礼は、九月十六日なり。同じ十一日より二十一日に至るの間、参詣群集す。商い物多きが中にも藤の花を画きたる檜の割籠、および土生姜ことに夥し。ゆゑに、世俗、生姜市、また、生姜祭りとも唱えたり。

『江戸名所ばなし』（一六九四）に、「白杵・木鉢、鮓・果物多し」とあれど、いまはこれを齧がず（商いをする事）。

檜の割籠を俗にちぎと名づく。また、生姜を売ることは、もつとも久しきよりのことにて、その扱をしらす。

引用文献 「新訂江戸名所図会」市古夏生・鈴木健一校訂 筑摩書房



NPO通信 左記のイベントに参加しました。

（以下 敬称略・順不同） 二月十五日（土） 松戸市民活動見本市 ボランティア、無料鑑定 会に出演、十時〜十六時 設営 二月十四日（金） 会場準備手伝い 佐藤宗暎・前田龍徳 二月十五日（土） 開始前、当日の手伝い 久保田恵都予

出演 佐藤宗暎・濱野延珠・久保田恵都予・八川林加・岩崎紀子・伊藤璃香

三月九日（日） 江東区役所 ら・館 ボランティア、無料鑑定 会（第二回）に参加 講演 福田有宵先生 演題 『開運の方法』

出演 佐藤宗暎・半田晴詠・久保田恵都予・武田悠李・岩崎紀子・綿引涼子・伊藤璃香・佐藤教室（三名）

世の中の切実な問題、老後、医療関係等、地域に密着したさまざまな相談。肌身に沁み入るような鑑定会でした。

観櫻会 四月五日（土）

お花見は上野の山。再会です。寛永寺から大黒院の枝垂れ櫻を楽しみに街の裏通りを縫って不忍池方面への散策、夏目漱石の名作「三四郎」（明治四十一年・約百年前）を思い出します。

例年櫻の開花にはヒヤヒヤしますが、今年は見頃に出会えるかも…と期待大です。

自由参加。歓迎します。（当日の土曜会午後のお教室は休講です）

集合 上野駅公園口、午後二時



左記の方々より寄附金を受けました。有難うございました。

福田有宵・佐藤宗暎・濱野延珠・伊藤貞雄・大澤瑤扇・久保田恵都予・牧野有峰・伊藤璃香・匿名希望（一名）

事務局だより

次回の例会 日時 五月三十一日（土） 午後一時十五分より（第五土曜日です） 場所 足立区勤労福祉会館「ブルミエ」にて（終了後懇親会を予定）

講演 福田有宵先生 演題「最近の葬儀礼と墓相学について」第二回 第一回を更に深く掘り下げての勉強です。お墓に関する疑問点や気になる事項がありましたら、お答え頂きます。

行事予定 有宵会旅行 六月十六日（月）・十七日（火） 西方位。内容は検討中、五月のたよりでお知らせします。

観櫻会（NPO通信参照）

一月の有宵会には、六十五名の方々が参加されました。

事務局長 伊藤 璃香

編集後記 皆様方からのご意見等を心よりお待ちしております。 おります。

